

学校教育目標

深く考える子(知) ・ 心豊かな子(徳) ・ たくましい子(体)

【校訓】

「至誠」まごころを尽くし合い

「協和」みんな仲良く

「修行」たゆまず努力する

学校経営方針

○【目指す学校像】(ミッション) 「**学び合い、認め合い、たゆまず努力する、活気あふれる学校**」

○【経営の基本】 「学校教育は児童・保護者・地域社会の**信頼**の上に成立し、その**信頼**は児童を支援する教育実践からのみ生まれる」

- 1 活気あふれる学校をつくりまします。
- 2 子供が主役となる学校をつくりまします。
- 3 主体的に取り組もうとする意欲や多様性を尊重します。
- 4 人権教育・道徳教育を全ての教育活動の基盤に据え、心の教育を推進します。
- 5 安心・安全で、潤いのある学校をつくりまします。
- 6 家庭・地域との連携を深め、信頼される学校をつくりまします。
- 7 教職員としての資質能力を向上します。

【目指す教師像】

- ① 一人一人の子供を理解し、**子供とともに学ぶ教師**
- ② 常に実践を振り返り、**指導の手立てを講じる教師**
- ③ 心身ともに健康で、**豊かな人間的魅力を持つ教師**
- ④ **教育への情熱を持ち**、新たな学びを展開できる実践力を持ち、組織で対応する教師
- ⑤ 子供を肯定的に見て、**保護者や地域から信頼される教師**
- ⑥ 報告・連絡・相談・確認を迅速に行い、**組織的に対応する教師**

平成30年度 学校教育の重点・努力点

深く考える子の育成

- ① 鉛筆を正しく持つことができ、姿勢を正すことができる児童の育成
- ② 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力、及び学びに向かう人間性の育成
- ③ わかる喜びやできる喜びを実感させ、よさを認めて伸ばす指導の徹底
- ④ 家庭の理解と協力を得て、積極的な家庭学習習慣の確立
- ⑤ 学習を見通し、学び合い、振り返り、課題解決する授業改善の工夫 (主体的・対話的で深い学びの実現6則より)

心豊かな子の育成

- ① 「挨拶」「姿勢」「時刻」の指導の徹底
- ② 子供理解と深い信頼関係に基づく指導援助、望ましい人間関係づくりの推進
*不登校児童数ゼロ *いじめを受けている児童数ゼロ、いじめ解消率100%
- ③ 積極的な授業公開と全教職員による情報共有と組織的な対応
- ④ 配慮を要する児童の理解と支援の充実・支援籍学習等の交流及び共同学習の実施
- ⑤ 教師と児童の信頼関係づくりと児童相互の人間関係づくりの徹底(「社会性」スキルの向上)

たくましい子の育成

- ① 全ての子供が運動の楽しさや喜びを実感できる体育授業の実践
- ② 体育活動時の事故ゼロを目指す学習規律の徹底と研修の充実
- ③ 「握力・投力・走力」の埼玉県体力標準値達成と体力の向上
- ④ 食に関する知識の定着と望ましい食習慣の形成
- ⑤ 虫歯治療率100%達成

校内研修 研究主題

「**運動好きな子供を育てる体育学習**」

～自己有能感を味わう授業の創造～

「感動・躍動・協働」・・・「○○好きな子供を育てる○○学習」